102-252

問題文

20歳女性。統合失調症と診断され、3ヶ月間、薬物治療が継続されていた。副作用は特にみられなかったが症状が改善されないため、主治医はクロルプロマジン塩酸塩錠を1日300mgから450mgへ増量した。

(処方)

クロルプロマジン塩酸塩錠 100 mg 1回1錠 (1日3錠) クロルプロマジン塩酸塩錠 50 mg 1回1錠 (1日3錠)

1日3回 朝昼夕食後 14日分

問252

この患者において注意すべき副作用の早期発見のために、薬剤師が患者や家族にあらかじめ説明する症状として、適切でないのはどれか。1つ選べ。

- 1. 強い眠気
- 2. 起床時の立ちくらみ
- 3. 手の震えや体のこわばり
- 4. 歯ぐきの腫れ
- 5. 視野の狭窄や物の見えにくさ

問253

この処方が引き起こす可能性がある副作用について、その発現機序はどれか。2つ選べ。

- 1. アンギオテンシンIIAT 1 受容体遮断により歯肉肥厚が起こる。
- 2. アセチルコリンM₃ 受容体遮断により眼圧亢進が起こる。
- 3. ヒスタミンH 1 受容体遮断により眠気が起こる。
- 4. アドレナリンα 1 受容体遮断により錐体外路障害が起こる。
- 5. ドパミンD 2 受容体遮断により起立性低血圧が起こる。

解答

問252:4問253:2,3

解説

問252

クロルプロマジンは、受容体選択性の低い遮断薬です。色んな受容体を遮断します。

選択肢 の記述において

- ・強い眠気→抗コリン作用
- ・起床時立ちくらみ=起立性低血圧→α1 遮断
- ・手の震え、こわばり=パーキンソン様症状→D遮断 と考えられるためあらかじめ説明が必要です。

ちなみに、視野の狭窄や物の見えにくさ=色素沈着の初期症状です。この説明も必要になります。

選択肢 4 ですが

歯ぐきの腫れ \rightarrow 一部の抗てんかん薬、Ca 拮抗薬の副作用 として知られています。クロルプロマジンの副作用としては知られてはおらず、説明は不要です。

以上より、問252 の正解は 4 です。

問253

選択肢1は、Ca拮抗の記述です。

選択肢 2,3 は、正しい記述です。

選択肢 4,5 は、受容体が逆です。

以上より、問253 の正解は2,3です。